

おかげさまで

広報

ふじが 800号

になりました

昭和四十一年十一月、二市一町の合併とともに産声を上げた「広報ふじ」。それから三十六年経過し、この四月二十日号で八百号を迎えました。これからもさまざまな話題を盛り込みながら、市民の皆さんと市政を結ぶかけ橋となるような紙面づくりに努めていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひします。



▲創刊号 (S41.11.25)

当時の人口は約十六万五千人。創刊号の大きさは現在より一回り大きいタブロイド版でした。

※新聞紙一面の二分の一の大きさ。

▼500号 (H元.4.5)



平成になって五百号へ。新しい時代の幕開けとして、中国嘉興市との友好都市締結や、文化会館建設構想が紙面を飾っています。

▼100号 (S46.11.5)



百号は昭和四十六年。田子の浦港のヘドロが全国的に有名になり、このころは公害問題が紙面をにぎわしています。

広報ふじに街の話題を提供してくれている「まちかどネットワーカー」

池田雅子さん (本町)



二十年前ほど前、広報ふじに初めて載ってすぐうれしかったことを今でも覚えています。ネットワーカーになって、色の使い方やレイアウトなどに関心を持つようになりまし。広報ふじが届くと、知り合いなどが載っていないか思わず探してしまいます。多くの市民が登場する広報ふじであってほしいですね。行政と市民が広報紙でお互いに情報を交換できるような紙面づくりを期待しています。

広報ふじを各家庭へ配布している地区委員

みやかわ はるよし
宮川治美さん

美代子さん (宮島)



すぐには分けして各班へ
区の皆さんに何か聞かれてもあ
る程度答えられるように、配達さ
れるとすぐ目を通すようにしてい
ます。広報ふじが届くのを待つて
くれる人がいると思うと、すぐに
仕分けして各班へ持つていかなき
やと思ひます。班長さんが各世帯
へすぐに配つてくれているので助
かっています。区の常会では、広
報ふじに載つていたことがよく話
題になりますよ。

広報ふじに多くの市民を

広報ふじは

多くの皆さんに

支えられています

「広報ふじ」はこうして皆さんのご家庭へ



1 編集会議

「広報ふじ」づくりのスタートは基本的に月一回行われる広報広聴課職員全員による編集会議から。



3 編集

取材内容や各課からの原稿をもとに編集作業。現在はパソコンを使って記事を書き、レイアウトをしています。



2 取材

企画内容が決まると取材へ。皆さんの生きた言葉を書きとめます。

印刷された広報ふじは紙バンドで縛られ配達業者へ。配達業者は各町内で配布を担当する地区委員さんのところへ届けます。



5 配布

◎広報ふじは多くの皆さんのご協力により各家庭に届きます。広報ふじが入った回覧など届きましたら、すぐに次のお宅に回してください。



4 校正・印刷

厳重な校正を経て、データを印刷会社へ。そして、最終チェックを経た後いよいよ印刷へ。

▼号外 (H7.2.5)

阪神淡路大震災を受けて急ぎよ号外を発行。



▲708号 (H10.4.20)

700号を過ぎてから、古紙100パーセントの再生紙を使用。

広報ふじ一ロメモ

◎広報ふじの発行部数はどのくらい?

現在、約八万二千部印刷しています。

◎広報ふじは一部何円くらい?

ページ数により多少違いますが、十四ページですと、一部約十六円です。

◎五日号と二十日号の違いは?

五日号は街の話題を、二十日号は市からのお知らせを中心とした編集を行っています。



やまびこ5日号の皆さん

やまびこ五日号・二十日号の皆さんは、毎月一回担当する広報ふじの発行後に集まり、広報ふじの掲載記事を要約してテープに録音。視覚障害者の皆さんへ「声の広報」を届けていただいています。

広報ふじの音訳をしているボランティアグループ「やまびこ5日号・20日号」



やまびこ20日号の皆さん

広報ふじも見て理解することが基本になっているので、写真や表・グラフを言葉であらわすのが難しいですね。また、読み方に迷う氏名にはふりがなを、難しい言葉などは意味を記すなどしてもらえると助かります。広報ふじの音訳を通じて、仲間と和気あいあいと活動でき楽しいですね。(やまびこ五日号の皆さん談)

コミュニケーションの媒体として、テープには季節を感じるコメントを入れたり、名前を入れたりするなど工夫しています。市民の皆さんの活動が載っていることが広報の魅力。十分な情報を伝えられているのか不安もありますが、街や市民の元気を感じていただけるようにしていきたいと思います。(やまびこ二十日号の皆さん談)

広報ふじに関するご意見など随時募集しています。広報ふじをごらんになったの感想やご意見などぜひお寄せください。

広報広聴課

☎五五二七〇〇 FAX五二一四五六
Eメール kouhou@city.fuji.shizuoka.jp